

# ①全 員 協 議 会 記 録

令和元年11月11日(月)

9:30~9:48

全 員 協 議 会 室

〔出席議員〕

川神議長、田畑副議長

三浦議員、沖田議員、西川議員、村武議員、川上議員、柳楽議員、串崎議員、  
小川議員、野藤議員、上野議員、飛野議員、笹田議員、布施議員、岡本議員、  
芦谷議員、永見議員、佐々木議員、道下議員、西田議員、澁谷議員、  
西村議員、牛尾議員

〔執行部〕 出席なし

〔事務局出席〕 局長、次長、議事係長

---

## 議 題

- 1 議会運営委員会委員・議会改革調査検討特別委員会委員・自治区制度等行財政改革推進特別委員会委員・中山間地域振興特別委員会委員の選出届出状況について  
・別添一覧表のとおり
- 2 政策討論会幹事会幹事・議員政治倫理審査会委員の届出状況について  
・別添一覧表のとおり
- 3 臨時会議の流れについて  
・別添資料のとおり
- 4 その他

【詳細は会議録のとおり】

## 【会議録】

[ 9時 30分 開議 ]

川神議長

皆さんおはようございます。ただいまから令和元年11月11日の全員協議会を始めたいと思います。  
それでは議題に入ります。

### 1 議会運営委員会委員・議会改革調査検討特別委員会委員・自治区制度等行財政改革推進特別委員会委員・中山間地域振興特別委員会委員の選出届出状況について

川神議長

事務局から説明をお願いします。事務局長。

古森局長

( 以下、資料をもとに説明 )

川神議長

一覧のとおり本会議で諮りたいと思いますが、よろしいでしょうか。

( 「はい」という声あり )

それではこの件については終了します。

### 2 政策討論会幹事会幹事・議員政治倫理審査会委員の届出状況について

川神議長

お手元に政策討論会幹事会幹事・議員政治倫理審査会委員の届出状況一覧をお配りしています。届出のとおり決定しますので、よろしく願います。

### 3 臨時会議の流れについて

川神議長

事務局から説明をお願いします。事務局長。

古森局長

( 以下、資料をもとに説明 )

川神議長

この件についてはよろしいでしょうか。

( 「はい」という声あり )

それではこの件について終了します。

### 4 その他

川神議長

まず田畑議員から副議長職の辞職願の届出がありましたので、この議会運営委員会において流れ等の調整をお願いします。また、佐々木議員から監査委員の辞職願の提出がありましたので、各派交渉会において監査委員の選任について調整をお願いします。

それでは議員の皆さんから何かありますか。

岡本議員

ただいま田畑副議長、佐々木豊治監査から、この2年を経過して辞職願が出されました。地方自治法におけるその役どころについては議長も含め4年ということは認識していますが、保守派もしくは大会派の申合せの中で2年という任期がありました。ただ今は副議長それから監査については辞職を出されましたが、議長については辞職は出されていないと私は認識します。議長はどのように考えておられるか。私は当然、世間的な通例・慣例も含めて2年で辞職されるということ、それから新たな気持ちで2年をされるのが妥当ではないかと思う中で、当然何等かの気持ちがある、併せて、2年を経過した総括があって、さらに次の2年ということは議長としてはされるべきではないかと。そういう点を含めて議長の考えをお尋ねいたします。

川神議長

ただいま岡本議員から私に対して、議長辞職に関するご質問がありま

したので、自分の今の思いを皆さん方にお伝えしてご理解を賜りたいと思っています。

まず岡本議員が申したように、過去、議長・副議長・監査は2年交代という1つのルールがありました。基本的には保守派最大会派ということで過半数を取っていた時のルールだと認識しております。現在、そのような状況にはなっていないから、私はその件に関して軽んじているわけではございません。

実は私も重々検討いたしました。今回、会派が大きく変更になりました。さらに今まで前半部分でやってきた改革についてもまだまだ道半ばということで、引き続きこの問題については責任をもってその職務にあたりたいつもりで、そういう覚悟でこの度辞職届は提出しておりません。

先ほど岡本議員から総括を言われましたが、時間的なこともあります。基本的には私は、議長立候補をいたした時には大きく数点について皆さん方に説明をしてこの職につきました。1つには市民に開かれた議会。特にその中でも情報公開ということもありました。情報公開に関しては一定の成果が見られたのと、市民から相応の評価もいただいております。さらにはその中でも議会広報広聴委員会において、市民に対する井戸端会、議会報告会、皆さん方の委員会のお陰により大きく改善されて、今までと比べて成果があったのではないかと思います。

さらに、中山間地振興特別委員会は議会自らその政策提言に取り組むということで設置し、そこに入れていただいた委員の方には大変汗をかいていただき、一定の提案も提言も出していただいたことで大きな成果もあっただろうと思っています。

やはり議会というのは、いかに市民と議会が距離を近づけることができるか、きちんと現状を知らせながら市民の視点に立った政策を進めることができるのか、そういったことをしっかり議会が後押ししていかなければいけない。それが大事なことだと思いますので、総括をするとまだ不十分な所があったかもしれませんが、この2年間、皆さん方の精力的な議員活動によって議会も大きく進展したと私も総括しております。

今後2年に関してですが、1つ、先般の県議長会において広報広聴についていろいろとお話が出ていました。広報広聴ではなく広聴広報であろうと。もっと市民の意見をしっかりと聞くといった活動を、今後井戸端会や議会報告会について求められるのだらうと思います。

先般、高知で行われた議長フォーラムにおいても、この情報公開、さらには市民に対する集いに関して、全国が悩んでいると。より積極的に市民視点で開かないと形骸化するというお話がありました。まさに我々も、市民からの意見をきちんと聞くことについて、積極的な対応をしていきたいと思っています。

さらには議場のバリアフリー化のお話も出ています。市民に開かれたということは、議員もそうですし傍聴する方もそうです。いろいろな障害をお持ちの方、様々な形で1日も早い議会のバリアフリー化について取り組みたいと思っています。

さらには、先般の福祉環境委員会からの提言がありましたが、はっきり言って議員間討論が十分できていないということを痛切に感じております。積極的に議員間討論を進めながら議会の共通認識を図る努力をし

ていきたい。

もう1点、政策討論会。これも初めて行わせていただきましたが、引き続き議会のスキルアップをしながら市民のために、議会独自の有能な施策をどんどん打ち出す環境づくりもしていきたいと思っています。

それ以外にもまだいろいろありますが、特に今回は開府400年ということで、全国の大変お世話になった自治体や議会の方がいらっしゃいます。そういった中、向こうから議会の議員連盟をつくって結束をしようとか、外に対しても積極的な良いネットワークを広げていく努力もしていきたいと思っています。

雑ばくな説明で言い尽くせませんが、そういった意味で総括もしながら今後皆さんと共に、さらに信頼される議会として進むべく努力していきたいと思っていますので、よろしくご理解のほどお願い申し上げます。

岡本議員

今、議長の決意については聞きました。我々はこの度の半期を終えた後に、議長団をどうされるのか大分心配をした所ですが、今日この場に至って議長がそのまま続ける、副議長は辞任するという形が非常に不自然であると、私は思っています。これは大会派もしくは保守派の申合せ事項によるものではありませんが、実際私たちは24人が議員です。その流れの中で2年という任期をある程度、例えばこの後半の2年の中で、あり方というものをしっかり話をしないと、他会派の方に対しても礼儀を欠くのだらうと思っています。そのことを含めて今後の2年については次の世代に申し伝えることができるような内容をしっかり皆にも語り、皆さんと共有できるような形にしていきたい。それを申し送って私は終わります。

川神議長

ただ今のお話に関しては至極当然かもしれませんが、今までは全国的に見ましても様々な理由によって色々な運営がなされてきています。最大会派の中で決めた事、議会の中でルールを決める事、本来であると議会の共通認識の中でこういったルール並びに運営がなされるのが望ましいかもしれませんが、岡本議員がおっしゃるように、今後そういった内部的な運営方法に関しても、より市民が納得できる形も含めてしっかり議論もしていきたいと思っていますので、よろしく願いいたします。

西村議員

誰かに答弁を求めるつもりはありませんけども、時間がないようですから一言だけ申し上げておきたいと思えます。

私は2年前の議長選にあたって立候補した際に、当然のごとく当選すれば4年間務めますという宣言をさせていただきました。従いまして、川神議長から継続していかれるのは当然のことだと思っています。逆に、なぜ田畑副議長が辞職願を出されるのか分かりません。いずれにしても、それは表向きのことで、先ほど岡本さんが言われたように、恐らく当時の創風会の決めごとでやられることであろうとは察しますけれども、いずれにしても岡本さんが最後に言われたように、議長任期についてしっかり議論するのであれば、こういう場でしっかり議論して全員共通の認識、決め事として2年や4年と決めた上でやるべきだと私は思って。岡本さんがなぜこの場で辞職願を出されないのだと言われるのは、私は逆におかしいと思っていますのです。出さないのが当たり前ののだと。何か汚点がありましたか、基本的に。私はなかったと思っていますので、お辞めになる必要は全くない。田畑副議長におかれてもそうだと思います。

す。

そういうことをもし今後議論するのであれば、こういった場で議論して、最大会派の決め事だとかいうことをこの場で議論することがないようなことを、今後はお互いにやっつけていこうではないかということをお願いして終わりたいと思います。

田畑副議長  
牛尾議員

その他よろしいですか。

西村議員が、今当たり前のことをおっしゃったのですが、副議長さん、辞職を撤回されませんか。今の理由で、あなたは2年間立派に副議長職を今日までおやりになってきた。辞表を出される筋合いはないと思います。辞表の撤回をされませんか。

田畑副議長

今日付けで副議長の辞職願を提出させていただきました。私も初めての副議長という立場で、福祉環境委員会あるいは旧有福村有財産共同管理組合議会、そして議会広報広聴、なかなか副議長という立場では、はっきりとした発言がしにくかったように感じております。そうした中、私の任期もあと2年です。これからも福祉環境委員会、そして旧有福村有財産共同管理組合議会に出させていただきたい。そこで思い切った発言に取り組んでいきたいという思いから、辞職を出させていただきました。是非ご理解いただきたいと思います。

その他よろしいですか。

川神議長

他にないので、以上で全員協議会を終わります。

[ 9時 48分 閉議 ]

浜田市議会全員協議会規程第6条の規定により、ここに全員協議会記録を作成する。

浜田市議会議長 川 神 裕 司